

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域活動支援センター運営事業				シート番号	011-143
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害者支援	課 評価責任者(課長名) 佐野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	3	障害者等が自分らしく輝いて暮らせる地域社会の実現	無
	2	事業開始年度	平成 24 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	障害者総合支援法、地域生活支援事業実施要綱 堺市障害者地域活動支援センター運営補助金交付要綱			
	4	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第5期堺市障害福祉計画			
5	事業実施の経緯	障害者自立支援法(当時)の「地域生活支援事業」の1つとして、平成18年10月より制度化し、市内9か所に地域活動支援センターを設置する。 平成24年度に実施した障害者自立支援法(当時)の制度改正に伴う施策の見直しに合わせ、地域活動支援センターについても再編し、平成24年度以降、運営業務については公募プロポーザルにより採択された事業者と3か年の委託契約を締結し、事業を実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	地域における生活支援を必要とする、本市内に住所を有する障害者及びその家族等				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	地域活動支援センターにおいて、障害者等に対して創作的活動の機会を提供することにより、障害者の地域生活への移行を推進するとともに、地域における自立生活の促進を図ることを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	障害者に創作的活動・生産活動の機会を提供することにより、社会との交流を促進し、自立した生活を送るための支援を実施する。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 公益財団法人 浅香山病院 等					

Ⅲ. 投入量

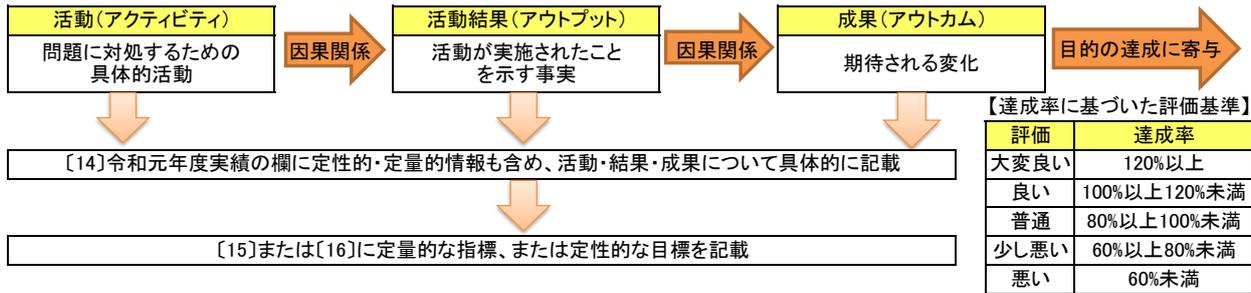
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	183,352	183,260	183,400	181,251	183,250	182,426	183,412	
主な事業費内訳	地域活動支援センター運営業務等委託	千円	183,034	183,034	183,150	180,950	183,050	182,226	183,050
	地域活動支援センター運営補助	千円	250	175	250	250	200	200	300
	委託業務事業者選定委員会委員報酬	千円	68	51		51			62
		千円							
財源内訳	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他( )	千円							
一般財源	千円	183,352	183,260	183,400	181,251	183,250	182,426	183,412	
12 人件費 (b)	千円	2,460	2,460	2,870	2,870	3,240	3,240	3,280	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	185,812	185,720	186,270	184,121	186,490	185,666	186,692	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	地域活動支援センター運営事業	シート番号	011-143
-------	----------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



#### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>市内に地域活動支援センターとして「生活支援型」を14所、「入浴支援強化型」を3か所設置し運営を委託している。各地域活動支援センターでは、障害者自らが自主的にプログラムを企画するなど個人のニーズにあわせた活動を行っており、令和2年3月の実利用者数は445人であった。</p> <p>また、堺市民が市外に設置されている聴覚障害者を対象とした地域活動支援センターを利用することができるよう、当該施設を運営している公益社団法人大阪聴覚障害者協会に対し、事業に要する経費の一部について補助を行うことで、その結果、自立生活の促進につながった。令和2年3月の同センター実利用者数は6人であった。</p>						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		登録者のうち利用実人数 (月平均)	人	目標値	—	739	746	750
				実績値	692	582	610	
				達成率	122%	88%	82%	
				評価	—	普通	普通	
		算出方法・設定根拠など		登録者のうち各月に利用した実人数の平均値				
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標値				
				実績値				
				達成率				
				評価				

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	年間延べ利用者数	人	65,555	62,850	60,001	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	185,720	184,121	185,666	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	2,833	2,930	3,094	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

#### 業績の分析

19	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
	<p>利用者が必要に応じて協力しながら、活動内容を考え実践するなど、事業の目的である自立した生活を送るための支援を行い、利用者がいつでも自由で気軽に利用できる場としても活用されている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業内容の一部変更などを行ったため、3月の実利用者数は減少している。</p>

**【分析のチェックポイント】**

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	地域活動支援センター運営事業	シート番号	011-143
-------	----------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 →  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 障害者等がいつでも自由に気軽に利用できる場所であり、地域における日常生活に寄り添った支援を提供しているため、廃止した場合には、利用者の生活が不安定になり地域での自立生活が困難になることが想定される。 また、本事業は地域の特性などに応じ、柔軟な形態により事業を実施する「地域生活支援事業」の必須事業として、障害者総合支援法で規定されているため、廃止できない。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b>   <b>休止の場合の再開時期</b> 障害者総合支援法で規定されている「地域生活支援事業」の必須事業であるため。   <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 委託料の大半が人件費であることから、大幅にコストを縮減すれば配置職員数が減り、個々の障害者支援が行き届かなくなる。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 本事業は居場所提供やプログラム活動の実施を通して、人との交流機会を提供することにより、障害者の地域生活への移行、地域生活における自立を促進することを目的としているもので、3密を避けるためのスペースの確保等、新型コロナウイルス感染症対策を講じているが、活動変容への対応に向けていっそうの工夫の余地はある。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 ( ) 関連事業名 ( ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ( )	<b>理由・説明</b> 地域活動支援センターの運営委託先の選定にあたっては、公募型プロポーザルを実施している。 また、国において、障害者総合支援法に規定する「地域生活支援事業」の必須事業として規定されており、他自治体も類似の内容で事業を実施している。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見	引き続き、障害者の地域での自立した生活を促進するため、事業を実施する。	